会議議事録

事業名	令和6年度「職業実践専門課程等を通じた専修学校の質保証・向上の推進」事業 (2)教職員の資質能力向上の推進① 効果的な教育成果の公開方法等に関する支援体制づくりの推進
代表校	一般社団法人全国専門学校教育研究会

会議名	第1回教職員研修実施委員会
開催日時	令和6年7月3日(水) 15:00~17:00
場所	リファレンス西新宿大京ビル貸会議室
出席者	事業責任者：岡村 慎一 <u>計1名</u> 委員対面：泉田 優、猪俣 昇、藤井 達也、八木 信幸 及川 源太 委員OL：佐藤 善邦、松田 義弘、島田 勝彰、山口 昌一 藤井 貴志、岩村 聡志、足立 隆 <u>計12名</u> 請負業者：飯塚 正成 <u>計1名</u> <u>合計14名</u>
議題等	○委員自己紹介(全委員) ○当委員会の年間スケジュール ・年間5回の会議を予定。 ・FD、SD、職業教育のマネジメント、自己点検評価強化をテーマとしたセミナーを年末から年始にかけて予定する。飯塚 ○令和6年度事業計画と役割分担 ・本年度は、龍澤学館の及川委員を副委員長として任命する。泉田 ・セミナーの役割については、テーマごとに担当を決めるのではなく、地域によって担当を決める。飯塚 ・役割は、配布資料のような担当と考えている。これを叩き台として役割を決めていければと考える。及川 ・開催地域やテーマについて皆様の意見を伺いたい。泉田 ・東京・福岡にしたのはそれなりの利便性を考えれば、それで良いと思う。及川 ・福岡・東京で良いと思う。猪俣 ・同一の意見多数。 ・福岡については、あまりメリットは感じていない。松田 ・FDとSDのセミナーを実施することについて意見を求めます。泉田

	<ul style="list-style-type: none">・設置基準や法改正などに本年度対応していかなければならない。これはSDが担当だと思う。また、FDに関しては三菱総研が色々と問題提起をしているので区分した方が良い。岡村・SDをSDらしい内容にするならば、ここを軸として何を一緒に重ねて行うことが良いのではないかと。八木・SDと職マネは、一緒でも良いのではないかと。岡村・職員の意識を高めることは重要だと思う。岡村・岡村先生と同意見である。島田・現状の話し合いのセミナーの形でも良いのかなと思っている。また、1泊2日で行うこと良いが、対象者を区分しても良いと思う。藤井・FDを1泊2日。その他の3テーマを1泊2日で実施することでも良いと思う。藤井達・自己点検と職マネは、成果の普及としてポジションしている。また、法改正などがあつたためにSDは単独実施し、FDも必要なテーマを適切に表現していくことがいいのではないかと。飯塚・この事業として、何をやるべきかをまずはじめに考えるべきだ。岡村・テーマについては、この4本をやらなければならないのか。松田・現在必要とされているテーマにカスタマイズすることは可能。文科省の普及という観点が必要である。飯塚・Chatgptについては、すでに全専研で有料開催しているので、被るテーマはあまり良くないと考える。八木・SD・FDについて具体的に委員の皆様は理解しているか。及川・概ね理解はしているが、具体的には思いつかない。島田、岩村・FDに関しては、学校が高度化していくためのきっかけとなるようなセミナーを作っていきたい。SDは、大学は義務となっているが、専門学校は、管理ができていのか不明確。この点について積極的にやっていく必要がある。岡村・今回の委員会でテーマは決まらないので、一度各委員が持ち帰り次回にテーマを話し合うことでどうでしょう。及川・セミナーはとっかかりが必要だ。八木・LMSも本年度から稼働を検討することですし、自己点検と職マネについては、オンデマンドの動画配信していくこととして。FDとSDを強化していくことがいいのではないかと。飯塚・FDについては、評価などについてをテーマとした方が良いと思う。学習評価やカリキュラムマップのようなものがそれにあたると考えている。岡村・FD、SDを1泊2日の研修を企画する。職マネと自己点検についてはオンデマンドでセミナーを実施することで如何か。泉田
--	--

	<ul style="list-style-type: none">・ 異論はありません。藤井・ 皆さんで考える機会を持つことは良いことだと思う。佐藤・ ChatGPT については、興味がある。足立・ 次回 8 月ぐらいまでにテーマのアイデアを出すことで如何か。及川・ ターゲットは実務管理職層として検討する。泉田・ ターゲットは考えずにフリーに考える。岡村 ・ LMS の最適化については、イメージがわからない。泉田・ 受講の記録などの必要はあるのか。猪俣・ 団体受付でないといけないのか。猪俣 <p>次回日程</p> <ul style="list-style-type: none">・ 7 月 25 日 (木) 13~15 時 0L
配布資料	